

「自立」と「貢献」の谷中の子へ

毎日、新型コロナウイルス感染拡大のニュースばかりが流れていますが、皆さんは、元気に過ごしていますか？
熱はありませんか？咳は出ていませんか？適度な運動はしていますか？学習もできていますか？
以前にお願いをした家族への貢献はできましたか？

とうとう緊急事態宣言が出されました。学校の休校も5月6日まで延長になりました。
皆さんには、がまん、がまん、とがまんばかりさせてしまっていますが、あと少し頑張りましょう。
谷中小学校の先生たちも、みんなが楽しく学習できるように準備を進めています。

私は「ツイスター」という映画が好きです。アメリカの竜巻きの映画なのですが、人間の力ではどうすることもできない災害に対して、少しでもより良くしようとする人たちの挑戦の映画です。コロナウイルスの感染拡大もある意味で災害だと思います。

こうしている間にも、自分への感染の危険と背中合わせになりながら、
感染した患者さんのために働いていらっしゃるお医者様をはじめとする医療従事者の皆様や、
新薬開発の為に寝食を忘れて研究してくれている方々も居るのです。
まさに人間の挑戦の力です。

人間一人の力は弱いものですが、みんなの力が合わさった時、
それは凄い力となります。

ぼくたちやわたしたちにもできることがあるのです。

(手洗いやうがい、マスクの着用、人混みに行かない等)

今こそ、一人一人ができることをしっかりとやって、みんなの力でコロナウイルスという災害を打ち負かしましょう。

5月7日に元気なみなさんに会えることを楽しみにしています。

令和2年4月10日

台東区立谷中小学校長 園部 謙一